

当病院は「静脈血栓塞栓症患者の診療実態とその予後を検討する 多施設ヒストリカルコホート研究」を行っています。

【研究の意義・目的】

小倉記念病院では、急性の静脈血栓塞栓症（肺塞栓症および深部静脈血栓症）と診断された患者様の診療の実態と、その後の状態（静脈血栓塞栓症の再発、死亡、出血事象、心血管イベント等）を追跡調査しています。静脈血栓塞栓症の診療実態とその予後を把握することで、日本人の静脈血栓塞栓症に対する適切な治療方法を探索することが、この研究の目的です。

【研究の対象・内容・期間】

小倉記念病院において2010年1月1日から2014年8月31日の間に、「急性」の「症候性」の「肺塞栓症」もしくは「深部静脈血栓症」と画像検査で診断された患者様を対象にしています。

ご提供いただく情報は、生年月日、性別、身長、体重、血圧、脈拍、飲酒状況、基礎疾患の有無、併用しているお薬の内容などです。また、静脈血栓塞栓症の再発状況、死亡、出血事象、心血管イベントの有無なども追跡し、確認していきます。

この研究は、通常の診療の範囲内で得られた情報を研究対象としますので、患者様に日常診療以外の身体的及び経済的負担が生じることはありません。なお、この研究の責任者は小倉記念病院 循環器内科 安藤献児です。

【個人情報の管理について】

病院スタッフは、医療従事者としての守秘義務が課せられており、患者様の個人情報は固く守られています。また、本研究で得られる患者様の情報は、当院で匿名化した上で研究に登録されます。当院以外の者が患者様を特定できる情報は記載しません。同様に、学会や論文などで発表する場合も個人が特定できる情報は一切含まれません。ご提供いただいた医療データは厳密に保管され、研究終了の10年後に廃棄されます。また、患者様から情報提供を拒否された場合、拒否の連絡を受けた時点で当該データを破棄します。

【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為にを行うものではありません。また、この研究により患者様の利益（効果や安全性など）が損なわれることはありません。

【連絡・問い合わせ先】

この研究に関する相談やお問い合わせ（研究資料の入手方法を含む。）、またはご自身の診療情報につき開示のご希望がある場合は、下記連絡先までご連絡ください。なお、この研究の対象者となることを希望されない場合は、お申し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

小倉記念病院 循環器内科 担当者：平森 誠一、安藤 献児

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000（代）